

STEP UP

発行責任者 中津川 大地

編集 教宣部

Series19 春闘～世界の情勢～

変革2027では、IoT・ビッグデータをはじめとした聞きなれない言葉が多く使われており、「これまでの施策と比べ急に時代が進んだ」という印象を持った方も多かったです。そもそも「IoT」や「ビッグデータ」とはどのようなものなのでしょう？

ビッグデータ

膨大な情報量・・・様々な形をし、様々な性格を持った、様々なデータの総称。

- ・選挙の出口調査などに利用され、選挙速報に活用される→開票直後の当確など
- ・Amazonなどの通販サイトで「何を」「どの頻度で」買ったか等を解析し、商品を提案する。→「この商品を買った人はこんなものを見ています」などにも活用される。
- ・電子マネーやカードの利用状況により、「人気商品」や「年代別の購入情報」などの統計を取り、最適な在庫管理や商品作成のデータを取る

IoT (Internet of Things)

「モノ」のインターネットのこと。インターネットを通じて、様々なモノをつなぐ。

- ・携帯の遠隔操作によりエアコンなど家電の電源を入れる。
- ・スマートスピーカー（アレクサなど）に話しかけて注文をする。
- ・無線を使用した無人ロボットの走行

ヒトの仕事が機械に置き変わっていく...



紹介したこれらの事柄はほんの一例ですが、IoT やビッグデータを活用した技術開発や最先端テクノロジーの導入は世界的なトレンドであると言えます。これまでヒトが行っていた仕事を AI やロボットに置き換え、ヒトを介さなくとも利益を上げられるシステムが構築され始めています。世界では自動化や無人化を実現するための技術革新、それに伴う効率化が進んでいます。

それでは日本ではどのようになっているのでしょうか？

NEXT → 日本の情勢